

重い障害あっても自立

徳島市の内田由佳さん

24時間訪問介護を認定

後、資料を作成する調査員などとして採択に
関与したとの調査結果
を公表した。関与者が
いた市町村教育委員会

延べ4525人、うち
謝礼があったのは延べ
3507人となった。
謝礼を拒否した人数の
計上の有無などで、文
ち教員が閲覧した教科

1月公表の教科書会
謝礼を拒否した人数の
計上の有無などで、文
ち教員が閲覧した教科

徳島市の重度障害者の内田由佳さん(33)
が、県内で初めて障害者総合支援法に基づ
24時間の重度訪問介護を認められた。両親に
よる介護を離れ、1人暮らしを実現した内田
さんは、障害者の自立や訪問介護制度への理
解を深めてもらおうと17日、徳島市の県教育
会館で講演会を開く。

17日 理解深めてと講演

内田さんは先天性の筋ジストロフィーのたい
め常に介護が必要で、立しなればこの思い
県西部の実家では1日から2014年4月、
5時間の公的介護を受 障害者を弁護士が支援
け、それ以外の時間は する「介護保障を考え
両親の手助けに頼って する弁護士と障害者の会
暮らしてきた。 全国ネット」に相談。

サクラ礼賛、2016



県内で初めて24時間の重度訪問介護が認められた内田さん(左)と弁護士—徳島市の徳島弁護士会館

徳島弁護士団が結成さ
れ、内田さんに代わっ

て自治体と交渉に当た
った。
その結果、15年4月
に24時間の介護支給が
認められ、16年3月か
ら徳島市で1人暮らし

は「複数の調査員がチ
ームになって資料を作
る。1人の意向を反映
させるのは困難で、採
択への影響はなかつ

た3人は中学校の教
員だった11人は教科
書会社から謝礼を受け
取っていた。採択が変
更されたケースに関わ
り、最大で1万2千円の謝
礼を受け取っていた。
3人は謝礼を受け取っ
ていなかった。

午後1時半から。愛
媛や高知からも当事者
を招き、自立生活や24
時間訪問介護制度、障
害者同士が互いに話を
聞き合う「ピアカウン
セリング」などを紹介
する。予約不要、無
料。問い合わせは内田
さんへ電050(58
96)8794)。
(青木寛倫)

徳島市の小中学校の教
科書は、24市町村教委
が11地区の協議会こと
に採択している。調査
員は、所属地区の協議
会委員が教科書を選
ぶ際の参考資料を作
る。徳島市佐古三番町の
老舗ホウリング場「夕
イヤレオン」が31日、
営業最終日を迎え、大
勢のファンに惜しまれ
ながら43年の歴史に幕
を閉じた。

再編の5署を明

県警が大綱方

徳島県警は、警察署
再編など今後10年間の
組織の在り方をまとめ
た大綱方針を策定し
た。具体的な再編案は
盛り込んでいないが、
対象署を徳島東、徳島
西、徳島北、石井、板
野の5署にすると明記
している。1日に県警
のホームページで概要
を公開。今後、県議会
など関係機関に説明
し、理解を求める。
警察署の再編は、統
合して大規模化するこ
とで警察官を集約し、
初動体制の強化など
を図るのが狙いで、20
18年度にも管轄区域
や組織体制を見直す。
これまで対象署につ
いては徳島市周辺署と
していたが、策定に当
たり 石井 各署
部に 統
たり 統
部



著者 S 小保古氏が

